

投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、投資信託3銘柄を5月25日（金）受注分より追加いたします。今回の追加により、当社取り扱い銘柄数は92銘柄となります。

また、当社では5月1日（火）～6月29日（金）15：00お申込分までの期間中に楽天証券が指定する投資信託を累計で30万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から毎月抽選で100名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントする「投資信託ビッグチャンスキャンペーン」を実施いたしております。今回追加する銘柄のうち、「ゴールドマン・サックス 米国REITファンド 愛称：コロンプスの卵」は、キャンペーン該当商品に追加されます。（新光Wブル・日本株オープン、新光Wベア・日本株オープンはキャンペーン対象外となります）

不動産価格の上昇を背景に、不動産投資信託（REIT）を組み込んだファンドに対する個人投資家の関心が高まっています。こうしたお客様のニーズの高まりを受け、今回当社では、米国の不動産投資信託（REIT）を投資対象とする投資信託である「ゴールドマン・サックス 米国REITファンド 愛称：コロンプスの卵」の取扱いを開始します。

また、日々の基準価額の値動きが、日本の株式市場の値動きに連動する「新光Wブル・日本株オープン」、「新光Wベア・日本株オープン」も同時に取扱いを開始いたします。

今回追加する投資信託の特徴について

「ゴールドマン・サックス 米国REITファンドBコース（毎月分配型・為替ヘッジなし）愛称：コロンプスの卵」
米国の証券取引所に上場されている不動産投資信託（REIT）を主要投資対象とします。
投資した米国の不動産投資信託（REIT）からの配当収益を中心に、原則として毎月分配を行います。
（設定・運用 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント）

「新光Wブル・日本株オープン」

主としてわが国の株価指数を対象とした先物取引を行い、日々の基準価額の値動きが、日本の株式市場の値動きに対しておおむね2倍程度となること目指して運用を行います。
（設定・運用 新光投信株式会社）

『ブル』とは投資用語で上昇相場を意味し、ブルファンドは上昇相場で利益が出るように作られたファンドです。

「新光Wベア・日本株オープン」

主としてわが国の株価指数を対象とした先物取引を行い、日々の基準価額の値動きが、日本の株式市場の値動きに対しておおむね2倍程度反対となること目指して運用を行います。
（設定・運用 新光投信株式会社）

『ベア』とは投資用語で下降相場を意味し、ベアファンドは下降相場で利益が出るように作られたファンドです。